

ISP&クラウド事業者の集い in 郡山

開催報告書

日にち：2014年10月9日（木）～10日（金）

場所：郡山ビューホテル 〒963-8004 福島県郡山市中町3-1

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

地域ISP部会&クラウド部会

協力：郡山コンベンションビューロー、TOMODACHIファーム

協賛：BBIX株式会社

後援：郡山市

参加人数：114名

プログラム委員：(株)イプリオ 石田卓也、(株)グローバルネットコア 金子康行、ソネット
(株) 宮内正久、BBIX (株) 安力川幸司

プログラム：

■10月9日（木）

14:30～受付開始

15:00～15:05 **開会挨拶** 地域ISP部会 部会長 晋山孝善氏

15:05～16:00 **郡山市の先進的取り組み ～ICT戦略と地域振興策～**
郡山市長 品川万里氏

16:00～17:00 **スマートシティ会津若松」の実現に向けた取組**

福島県会津若松市 企画政策部総務主幹
(スマートシティ推進担当) 村井 遊氏

17:00～18:00 **消費者保護ルールの検討状況について**

JAIPA インターネットユーザー部会 副部会長 上野敬之氏

18:30～20:30 懇親会（郡山ビューホテル11F ステラート）

■10月10日（金）

9:30～受付開始

10:00～10:45 **2020-ICT基盤政策特別部会の状況**

JAIPA 会長補佐 行政法律部会 部会長 木村孝氏

10:45～11:45 **被災後のICTを活用した復旧・復興について**

東日本電信電話株式会社 ビジネス&オフィス営業推進本部
宮城法人営業部 部長 岸本文明氏

11:45～13:00 昼休憩

13:00～15:00 **モバイルサービスの現状と今後**

・MVNO事業参入のふりかえりと展望（13:00～13:50）

ビッグロブ株式会社 マネージャー 菅道政氏

・モバイルサービスの将来について（13:50～14:40）

BizMobile株式会社 代表取締役 CEO 小畑至弘氏

・モバイル部会の紹介（14:40～15:00）

JAIPA モバイル部会 副部会長 安力川幸司氏

15:00～15:50 **世界が注目 OSSのクラウド基盤OpenStackの今**

株式会社ビットアイル ビットアイル総合研究所 所長 長谷川章博氏

15:50～16:00 休憩

16:00～17:55 **アジア開拓**

モデレータ：BBIX株式会社 専務取締役 兼 COO 福智道一氏

パネリスト：

GMOクラウド株式会社 代表取締役社長 青山満氏

株式会社クララオンライン 代表取締役社長 家本賢太郎氏

彩ネット株式会社 代表取締役 井上太郎氏

株式会社フューチャースピリッツ 代表取締役 谷孝大氏

株式会社メディアブリッジ 代表取締役 山口浩氏

17:55～18:00 閉会挨拶 クラウド部会 部会長 青山満氏

18:30～20:30 懇親会（宴庭 燦）

概要：

今回の集いは、セミナーの他に IDC 見学や被災地訪問を企画しました。1 日目の 10 月 9 日（木）株式会社 IDC フロンティアにご協力いただき、データセンターの見学をさせていただきました。朝 10:40 に新白河駅に集合（現地集合有り）、プログラム委員の石田、宮内、安力川の 3 名が引率で見学 1 時間半、見学者は 33 名でした。多くの方々にご参加いただきました。皆様お疲れ様でした。IDC フロンティア様、見学をさせていただきありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。



さて、当日の IDC 見学もあったので、セミナーは余裕を持って 15:00 開始です。事務局は市役所、郡山コンベンションビューローの 2 カ所に開催まで様々なご協力いただいたのに事前にご挨拶が出来なかったもので、この時間を使ってお伺いしました。セミナーは晋山部会長の挨拶から始まり、郡山市長 品川萬里氏のご講演です。実は集いを開催する市町村で市長がご講演をしてくださるのは、集い

始まって以来なのです。ご挨拶にいらしていただくのは以前にもあったのですが、ご講演までしていただけるとは、ありがとうございます。たぶん、周りの秘書の方々が大変だったことだと思います。ご講演は郡山市の ICT 戦略と地域振興についてです。市全体として Wi-Fi 環境サービスの拡大（観光客誘致の強化・高度情報化コミュニティ推進・民間店舗の拡大・イベント時の Wi-Fi 環境サービス）を目指しているそうです。現状の取り組みとスケジュールをお話いただき、本集いはインターネット業界の集まりと言うことで、



ほとんど郡山市に良い提言をしてもらいたいと言うようなことを仰っていました。途中からは質疑応答を含めて活発な意見交換となりました。次は福島県会津若松市 スマートシティ推進担当の村井遊氏による「スマートシティ会津若松」の実現に向けた取り組みとして、会津大学と連携し「復興支援センター」を設立したこと、東日本大震災及び原子力発電所事故による影響からふさがちになってしまう福島ですが、復興をする取組みの他、市民が快適に過ごすための「スマートシティ会津若松」構想をとりまとめ、ICT 共通基盤構築、エネルギー関連事業、医療関連事業等、様々な取り組みを行っています。この地域活性化モデルケースの事業は 5 年事業計画で、平成 30 年まで続くそうです。1 日目最後のセミナーは JAIPA インターネットユーザー部会 上野副部会長による「消費者保護ルール of 充実・見直しに関する WG と現状」として、PIO-NET の苦情・相談データが通信サービス部門についてなかなか減らないことから消費者保護の観点で昨年からの問題になっていたところ、とうとうクーリングオフ、相談窓口を作る等まで来てしまっている。総務省主催で行われている会議に JAIPA でも参加し、意見を述べて参りましたが、そこで、これまでの消費者保護ルール議論の詳細、「ICT サービス安心・安全研究会」報告書案の解説、今後必要となる取り組みについて皆さんにご説明して、広くこの案件に興味を持っていただくよう講演に取り入れしました。ぜひ本件についてご意見等を事務局まで頂戴出来れば幸いです。終了後に懇親会を行いました。

懇親会の模様



2日目(10月10日)は、10:00開始です。

最初は、「2020-ICT 基盤政策特別部会の状況」として JAIPA 会長補佐 行政法律部会 部会長 木村孝氏です。本件の発端(2006年小泉内閣時)から遡り「光の道構想」、2020-ICT 基盤政策特別部会と今までの流れと関係を整理して、基本政策委員会の方向性などを詳細にお話しいただきました。次に2011年に仙台で「通信と震災 第34回ISPの集い in 仙台」でもお世話になった宮城法人営業部の方の紹介で、東日本電信電話株式会社 ビジネス&オフィス営業推進本部



宮城法人営業部 部長 岸本文明氏による「被災後のICTを活用した復旧・復興について」をご講演いただきました。被災から既に3年半経過していますが、当時の震災の状況から、被災者支援の取り組み、福島県復興ビジョンへのNTT東日本の取り組みをご紹介いただきました。自治体や避難民の方型への復興支援、防災情報伝達制御ソリューション、心と体のケア、地域コミュニティの提供等、様々な観点からの取り組みをしていらっしゃいます。今後引き続きの復興支援をされていくとのことでした。

お昼休憩を挟んで、「モバイルサービスの現状と今後」として、MVNO 事業参入については先端を行っているビッグロブ株式会社に「MVNO 事業参入のふりかえりと展望」として、参入までの苦労話と現状をマネージャーの菅道政氏にご説明いただきました。その後は、やはり今後はどうなるのか「モバイルサービスの将来について」として BizMobile 株式会社 代表取締役 CEO 小畑至弘氏に将来像をお話しいただきました。当協会でも ISP が中心になっていることも有り、将来の事業として興味深いことは多々あります。そこで、9月11日に「モバイル部会」を立ち上げ NTT コミュニケーションズ株式会社の北村和広氏を部会長に迎え、BBIX 株式会社の安力川幸司氏が副部会長に任命されました。本日はその立ち上げの紹介を安力川副部会長が行いました。もし、会員の方々でご興味がありましたら、部会にご参加ください。モバイル三本立ての後には、「世界が注目 OSS のクラウド基盤 OpenStack の今」として、株式会社ビットアイル ビットアイル総合研究所 所長 長谷川章博氏に最新情報をお届けいただきました。最後は、「アジア開拓」としてクラウド事業者の海外展開を余すところなく引き出していただくモデレータに BBIX 株式会社 専務取締役 兼 COO 福智道一氏にお願いし、パネリストもそうそうたるメンバーです。



GMO クラウド株式会社 代表取締役社長 青山満氏、株式会社クララオンライン 代表取締役社長 家本賢太郎氏、彩ネット株式会社 代表取締役 井上太郎氏、株式会社フューチャースピリッツ 代表取締役 谷孝大氏、株式会社メディアブリッジ 代表取締役 山口浩氏の 5 名。海外進出を決めたときの心境、文化が違う海外でどんなことが起こったのか、不思議なことや今でも困っていること等を楽しくご紹介いただきました。もちろん、これから海外進出しようとしている方々にも参考になったことばかりだと思います。

最後、閉会の挨拶はパネルディスカッションにも参加いただいたクラウド部会部会長の青山満氏です。最後の締めにあわせて、今までの感想とこれからの予定も交えてご挨拶いただきました。この日も懇親会で楽しい意見交換を行いました。

さて、10月11日(土)です。BBIX 株式会社にご協賛いただき、バスを手配していわき市被災地訪問を行いました。10:00に郡山駅に集合、参加者21名でいわき市に向かいます。バスの中では安力川氏によるいわき市や震災の状況の説明を受けました。いわき駅で今回のガイドを引き受けてくださった高校生3名を車内に招き入れ、自己紹介から始まりいままでの活動をお話いただきました。高校生の活動は TOMOTRA<https://www.facebook.com/tomotravel> (高校生による旅行ガイド)と TOMODACHI ファーム <https://www.facebook.com/tomofarm> をご覧ください。



また、薄磯で当時の体験を話して下さる語り部の方が待っていてくださって、1時間ほど外でお話をお聞きしました。当時を語るのは本人としては辛いのではないかとと思いますが、私たちにとっては貴重なお話しとなりました。

■スケジュールは下記の通りです。

09:50 郡山駅 参加者集合

10:00 郡山駅 出発

11:30 いわき駅でガイド合流、移動(仮設住宅を脇に見て行く)+3名

12:00 ららミュウ (80分のお昼+休憩)

13:20 ららミュウ出発

13:45 薄磯到着 (語り部のお話を聞きます)

15:00 薄磯発

15:20 いわきトマトランド到着 (収穫体験?)

16:00~16:15 トマトランド発

16:30 いわき駅到着 解散

なかなか、こんな機会が無いと被災地訪問は出来ないのではないかと思います。今回参加いただいた方々からもアンケートをさせていただきましたが、改めて震災の状況や現状を感じる事が出来ました。

10月9日(木)~11日(土)までの3日間が無事終了しました。IDC フロンティア見学から、セミナー、最後の被災地訪問まで、ご参加いただいたのは延べ114名です。最初は参加申込みが少なく心配しましたが、たくさんの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。そして、この郡山開催にご尽力いただいたプログラム委員を始め、関係する方々本当にありがとうございました。この場を借りまして、御礼申し上げます。また、次回以降も企画をして参りますので、ご参加、ご協力をよろしくお願いたします。プログラム委員も募集しております。(M)